

## Press Release

2017年11月28日

# ザ・ブロードモアのウィルダネス・エクスペリエンス

## ハイエンドホテルの環境でコロラドの大自然を体験

州内第2の都市コロラドスプリングスにある「ザ・ブロードモア」は、フォーブス誌による5つ星とAAAの5ダイヤモンドの格付けを全米で最も長期にわたり受け続けている高級リゾートです。1918年創業の同ホテルが擁する新しいユニークな大自然体験型の宿泊施設 [ウィルダネス・エクスペリエンス \(Wilderness Experiences\)](#) をご紹介します。本施設は、ザ・ランチ・アット・エメラルドバレー (The Ranch at Emerald Valley)、クラウド・キャンプ (Cloud Camp)、フライフィッシング・キャンプ (Fly Fishing Camp) の3つから構成されていて、各施設でザ・ブロードモアならではの品格高いおもてなしと洗練された食事、そして大自然でのアドベンチャーを満喫することができます。



湖畔に佇むザ・ランチ・アット・エメラルドバレーのメインロッジ  
© The Broadmoor

[ザ・ランチ・アット・エメラルドバレー \(The Ranch at Emerald Valley\)](#) は、パイク国有林内の湖畔に佇む大自然の雰囲気あふれる施設です。ロッキーマウンテンの風合にザ・ブロードモアのエレガントさを融合させたワイルドかつ上品なメインロッジと13のキャビンがゲストを迎えます。乗馬、ガイド付きハイキング、フライフィッシング、マウンテンバイク、カヤック、キャンプファイヤーなど様々なアクティビティが用意されています。

[クラウド・キャンプ \(Cloud Camp\)](#) は、ザ・ブロードモアのメイン敷地から約900m上がった標高約2,700mに位置し、360度のパノラマを眺望できるロケーションです。メインロッジは、手作業で切り出された梁や地元産の岩を積み重ねた暖炉が設けられ、山小屋の雰囲気満点。客室は、メインロッジ内の6つの部屋か、11のキャビン、またはユニークなファイヤータワー（火の見やぐら）スイートから選びます。興味に合わせてハイキング、バードウォッチング、ヨガ、ジオキャッシングなどを楽しむことができます。



コロラドスプリングスの街を一望するクラウド・キャンプ  
© The Broadmoor

ザ・ランチ・アット・エメラルドバレーとクラウド・キャンプへのチェックインは、ザ・ブロードモアのメイン敷地で行い、シャトルで各施設へ移動します(所要時間約30分)。クラウド・キャンプへはシャトルの他に、ラバに乗って、または3時間程のハイキングをしながら向かうオプションもあります。メイン敷地から遠くない立地のため、滞在中もシャトルを利用してザ・ブロードモアの世界的に知られるゴルフ場、5つ星スパ、ブティックなどに簡単にアクセスが可能です。



一般の人は入れない流域で、フライフィッシング・キャンプならではの釣り体験

© The Broadmoor

**フライフィッシング・キャンプ (Fly Fishing Camp)** は、ザ・ブロードモアのメイン敷地から西へ約 75 分のテリオール川沿いに位置します。周辺は州内屈指のフライフィッシングのスポットで、ゲストは 8km 以上にわたるプライベートエリアでフライフィッシングを堪能できます。釣れるのは野生のブラウントラウトやカワマス。フライフィッシング以外にも、乗馬やハイキングなどをしたり、野生動物との遭遇のチャンスもあります。フライフィッシング・キャンプは、メインロッジと、かつての鉱夫が寝泊まりした小屋をブロードモアスタイルに改装した趣きある 7 棟のキャビンから成ります。

ウィルダネス・エクスペリエンスの3施設全てにおいて、プライベートな環境での滞在が可能ですので、インセンティブ旅行や各種イベントなど、グループでの利用にも大変適しています。2018年春/夏シーズンは4月27日オープンです。詳細は[公式サイト](#)でご確認ください。

コロラド州について:

アメリカの屋根とも言えるロッキー山脈に広がるコロラド州は標高が高く、州都デンバー市は1600m、郊外には日本のアスリート達が高地トレーニングを行うボルダー市があります。州の観光資源を代表する国立公園は4つあり、そのうちの一つメサベルデ国立公園は世界文化遺産です。コロラド州は、初夏には色とりどりの高山植物が美しく咲き乱れ、秋はアスベンの森が山々を黄金色に染め、冬にはワールドクラスのスキーが楽しめるといった、四季それぞれの魅力があふれています。数々の鉄道、サイクリングやハイキングのアウトドア、そして、あちらこちらに湧き出る温泉や鉱泉など様々なアトラクションの選択肢があるのも特徴です。また、ロッキー山脈から湧き出る美味しい水を使ったクラフトビール、地産地消のFarm to Table (農園から食卓へ)のコンセプトにもとづく新鮮なオーガニックの野菜や肉を使った料理が味わえるアメリカを代表するカルナリーツーリズムのメッカでもあります。

コロラド州政府観光局

公式サイト: <http://www.visitcolorado.jp/>

Facebook: <http://www.facebook.com/VisitColorado.JP>

Twitter: <http://twitter.com/visitColoradoJP>

本リリースに関するお問い合わせ先:  
コロラド州政府観光局: 浦 由香里  
E-mail: [yura.uswest@gmail.com](mailto:yura.uswest@gmail.com)